

2018年7-9月 リユースモバイル通信端末の買取/販売概況

——9月はiPhoneの平均買取価格が上昇

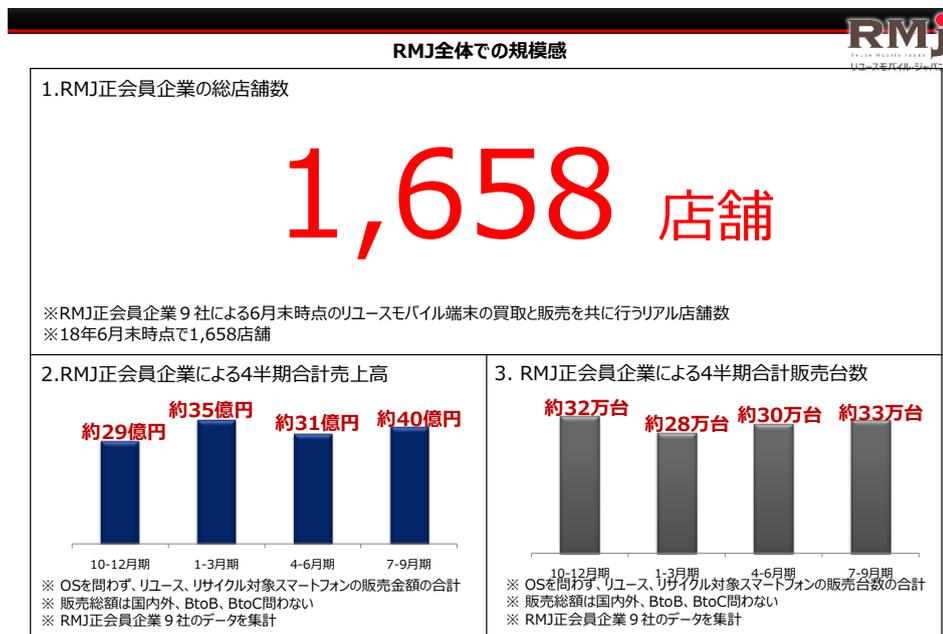
リユースモバイル通信端末（中古携帯電話端末）販売事業者の業界団体であるリユースモバイル・ジャパン（RMJ）は、2018年10月31日、2018年7-9月の四半期間に会員企業の店舗が消費者から買い取ったリユースモバイル通信端末の平均買取価格と買取台数の指数値、RMJ会員企業によるリユースモバイル事業の規模感についての調査結果をまとめた。調査対象のサンプルとしてアップル社が iPhone6 以降に発売した iPhone、7 機種と Android の 6 端末を取り上げた。

また上記端末の平均販売価格・販売台数の指数値についてもとりまとめた。

■7-9月期の合計売上高は約40億円

RMJ会員企業9社を合計したリユースモバイル事業の規模感を3つの観点でとりまとめた。これによると9月末時点のRMJ会員企業全体での買取りと販売を共に行うリアル店舗数は全部で1,658店舗。リサイクルも含めたリユーススマートフォンの18年7-9月期の合計売上高は約40億円、合計販売台数は約33万台となった（図1）。

図1：RMJ全体での規模感



■買取価格・台数ともに9月は上昇

RMJが平均買取価格と総買取台数の調査対象とした端末は、アップル社のものではiPhone 6以降に発売した再利用可能なリユースモバイル通信端末の7種類。台数については2018年4月時点を基準値とする指数値で表記している。

調査結果によると、RMJ会員企業9社が買い取ったリユースモバイル通信端末の多くは平均買取価格が7月から8月にかけて下落した。しかし、9月は会員企業が行った買取施策の影響もあり全ての端末の買取価格が上昇した(図2)。買い取った端末総数についても6月以降は80ポイント前後で推移したものの、9月は同様のキャンペーンの影響により125.9ポイントまで上昇した(図3)。

図2：RMJ正会員企業によるiPhone平均買取価格の推移

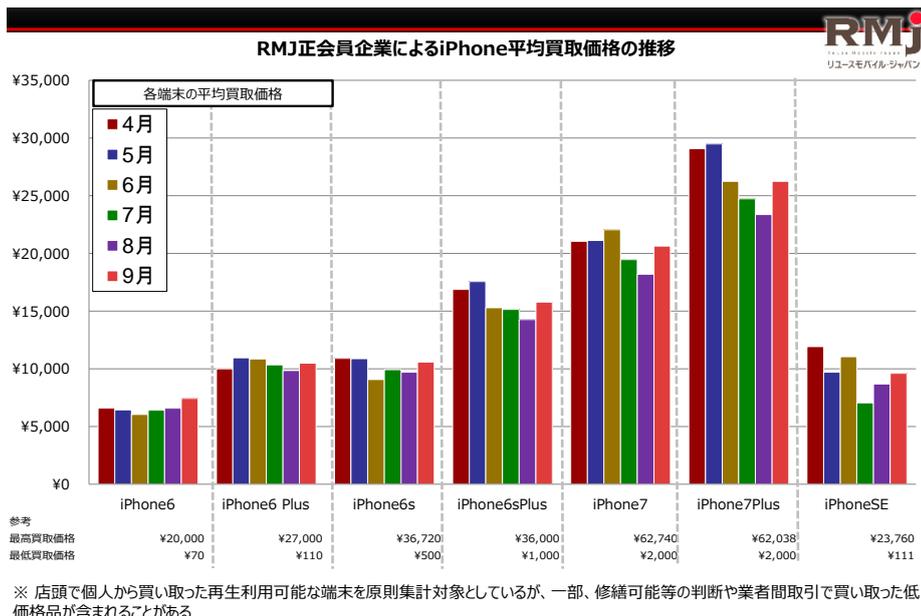
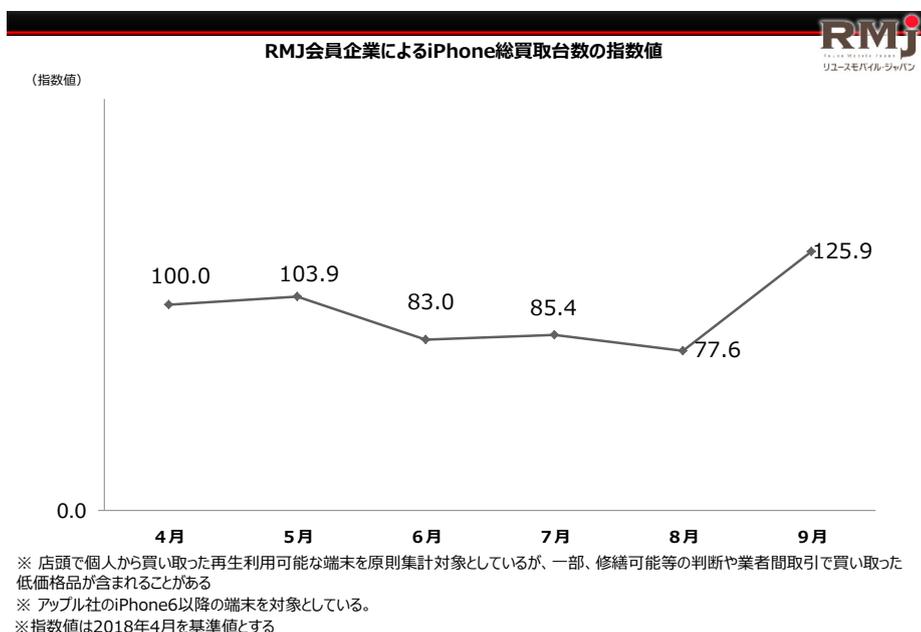


図3：RMJ正会員企業によるiPhone買取台数指数値の推移



■Android 端末の買取り台数は横ばい

RMJではAndroidの一部端末についても集計をおこなっている。調査対象とした端末はソニーモバイルコミュニケーションズ社のXperiaシリーズのうちZ5/X performance/XZsの3機種とSamsung社のGalaxyシリーズのうちS6 edge 64GB/S7 edge/S8の3機種。調査結果によると、RMJ会員企業が買い取ったリユースモバイル通信端末の平均買取価格は全ての端末で2018年7月-8月にかけて価格を落とし、その後は大きな値動きがみられなかった(図4)。また、合計買取台数については7月から9月にかけて80ポイント前後で横ばいに推移した(図5)。

図4：RMJ正会員企業によるAndroid 端末、買取概況

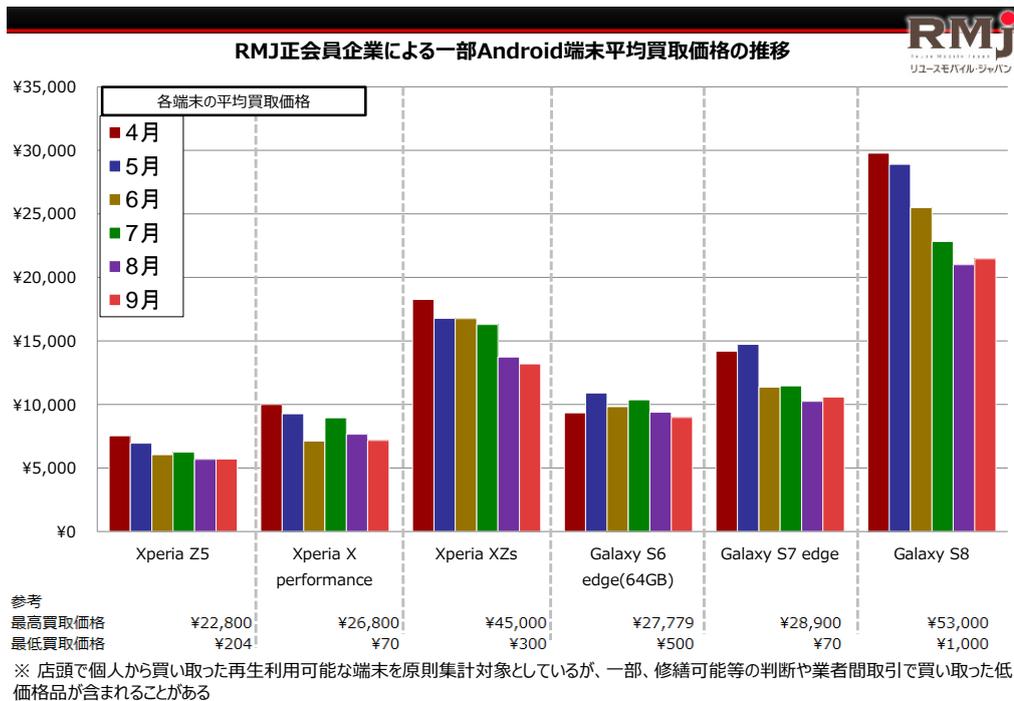
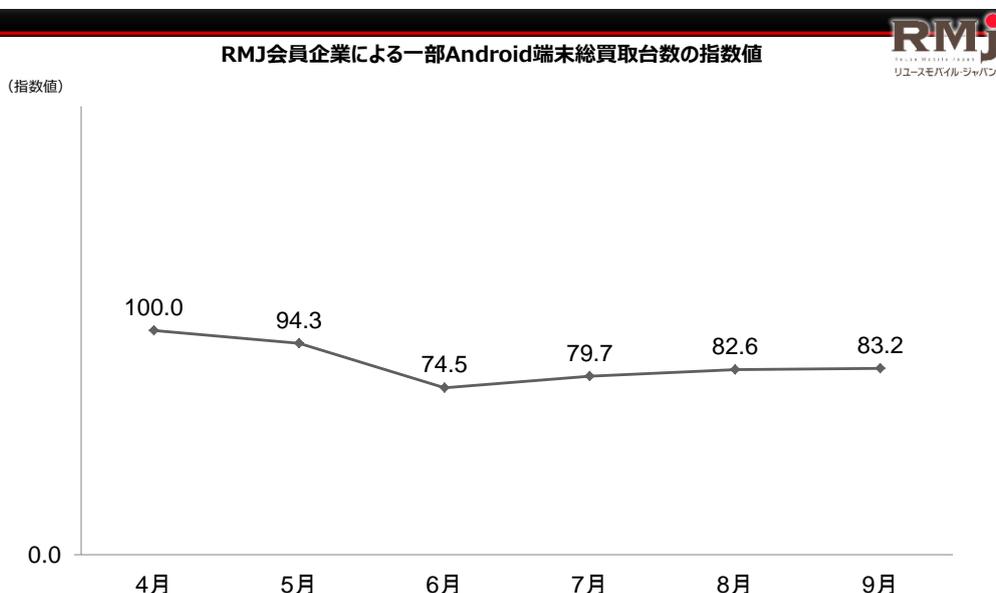


図5：RMJ正会員企業による一部Android 端末買取台数指数値の推移

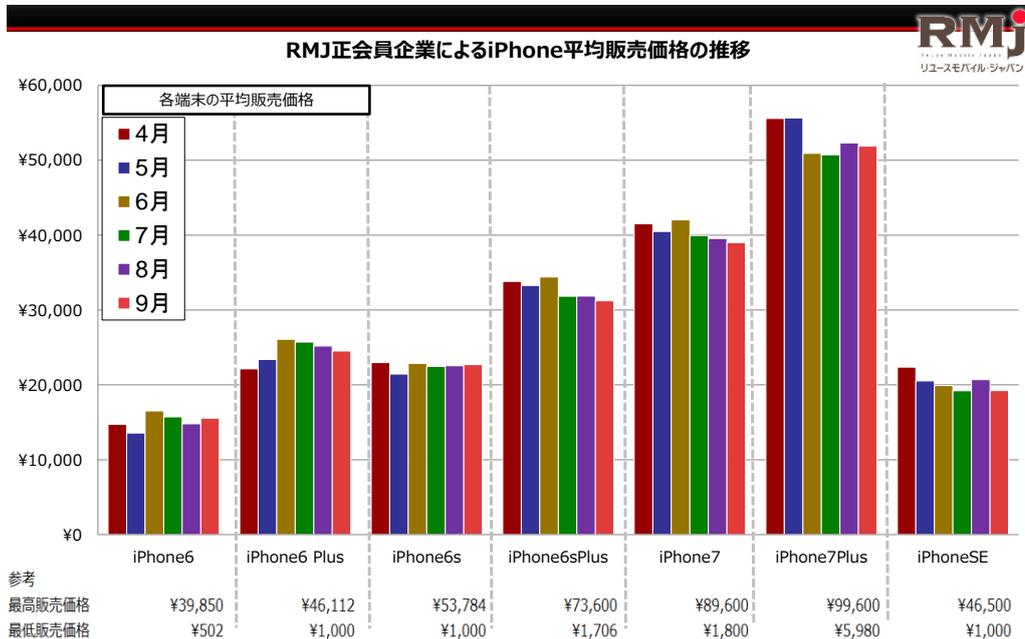


※ 店頭で個人から買い取った再生利用可能な端末を原則集計対象としているが、一部、修繕可能等の判断や業者間取引で買い取った低価格品が含まれることがある
 ※ 統計対象端末：ソニーモバイルコミュニケーションズ社のXperia(Z5、X performance、XZs)とSamsung社のGalaxy(S6 edge 64GB、S7 edge、S8)
 ※ 指数値は2018年4月を基準値とする

■ 8月はiPhone今年度最高販売台数

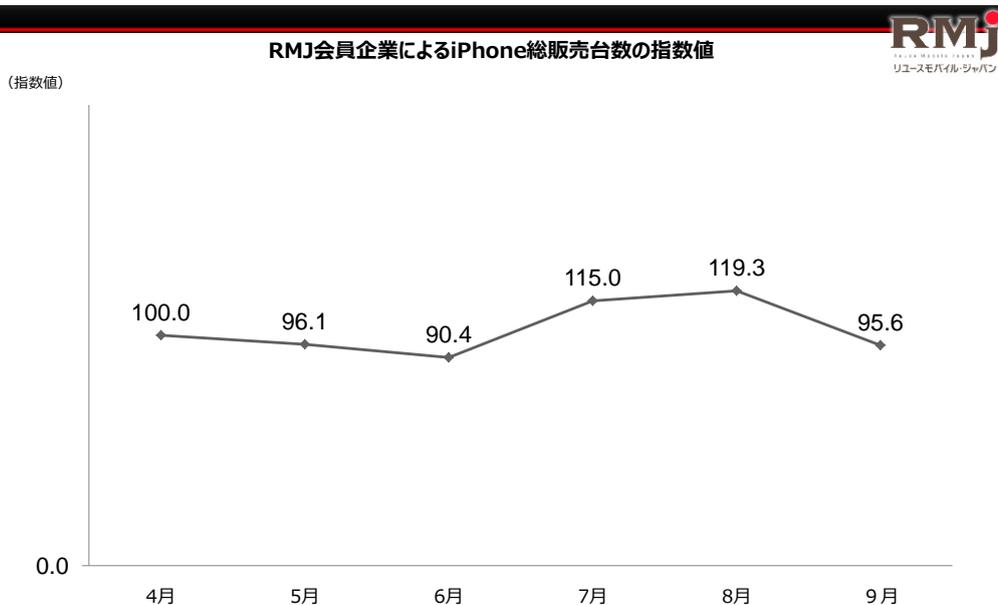
今回の統計ではRMJ会員企業による端末販売についても調査結果をまとめた。これによると iPhone の平均販売価格は多くの端末が横ばいに推移した（図 6）。販売台数の指数値は7月は115.ポイント、8月は119.3ポイントと多数取引されたものの、9月は95.6ポイントとなった（図 7）。年末商戦に向け、販売よりも買取りを強化し、準備を整えているものとみられる。

図 6：RMJ 正会員企業による iPhone 平均販売価格の推移



※ 店頭で個人へ販売した再生利用可能な端末を原則集計対象としているが、一部、業者間取引が含まれることがある

図 7：RMJ 正会員企業による iPhone 販売台数指数値の推移



※ 店頭で個人へ販売した再生利用可能な端末を原則集計対象としているが、一部業者間取引で販売した製品が含まれることがある

※ アップル社のiPhone6以降の端末を対象としている。

※ 指数値は2018年4月を基準値とする

今後も RMJ ではリユースモバイル通信端末の市場動向を情報公開し、透明性のある健全な業界の育成をめざす。

統計対象製品について

正会員企業以上9社が、店頭で、個人から買い取った、再生利用可能な端末を原則として統計の対象としている。例えば再生可能との判断を「画面割れ」がないなどの条件で定義をしている。

しかし、集計の過程でやむを得ず、一部事業者間取引や、修繕等を前提として再生可能と判断し低価格で買い取った端末が含まれることがある。

団体概要

代表理事 株式会社携帯市場

副代表理事 株式会社ゲオ

株式会社 TSUTAYA

ブックオフコーポレーション株式会社（順不同）

理事 日本テレホン株式会社

株式会社クリエイティブエージェンシー

株式会社パシフィックネット

エコケー株式会社（順不同）

正会員 株式会社パステック

リユースモバイル・ジャパン URL: <http://rm-j.jp/>

「iPhone」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

「Galaxy」は、Samsung Electronics Co.,Ltd.の商標または登録商標です。

「Xperia」は、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。

■リリースについてのお問い合わせ先

事務局：後藤 凜子（ごとう りこ）

TEL：03-3526-2755

E-mail: info@rm-j.jp